

歯科麻酔科医による「静脈内鎮静法」で快適に歯科治療が受けられる時代に

「歯医者が怖い」「痛みが苦手」な大人でも楽に歯科治療が受けられる

藤沢歯科ペリオ・インプラントセンター

<http://www.fdic.jp/>



花輪聡美先生
東京歯科大学卒業・歯科心理カウンセラー
藤沢歯科ペリオ・インプラントセンター勤務
<https://shika-shinri.com>



眠っている間に治療が終わる静脈内鎮静法で歯科治療を快適に

問い合わせ
藤沢歯科ペリオ・インプラントセンター(4階)
藤沢歯科予防クリニック(2階)
藤沢市南藤沢21-6、4階・2階
9:00～13:00 / 14:00～17:30
(土曜=9:00～13:00)
※休診日=木・日曜、祝日
☎0466-26-8541
<http://www.fdic.jp/>



「藤沢歯科ペリオ・インプラントセンター」では、「静脈内鎮静法」を活用して、歯科治療に恐怖心が強くてもなかなか通えなかった人や痛みが弱い人、高齢で全身疾患を持っている患者さんの対応をしてみました。眠っている間に治療が終わる静脈内鎮静法について、歯科医師で歯科心理カウンセラーでもある花輪先生に聞きました。

「不安に思う患者さんのために専門的な治療の必要性を感じました」
「通常、歯科治療では局所麻酔を使いますが、歯科恐怖心が強い方や痛みが弱い方は局所麻酔だけではストレスを感じてうまく治療できない場合があります。無痛点滴があります。歯科恐怖心を持つ患者さんは予約を取ること

「私がこれまで担当した患者さんの約半分が強い歯科恐怖心を持っていました。ある40代の女性は一人では来院できず、ご友人に付き添われて来ました。チェアを倒されるのも口を開けるのも震えてしまう状態。幼い時のトラウマのせいで歯科医院に行けず、歯はぼろぼろになっていました。『治療をしたいけど歯科医院に行けない』と本当に困っている方が、実は潜在的にとっても多い。不安に思う患者さんのために専門的な治療の必要性を感じました」

「恐怖心は克服できる？」
「歯科恐怖心が強い患者さんで、静脈内鎮静法により歯科治療に通えるようになった方や『もっと早く知れたかった』とおっしゃる方がたくさんいます。ただ注射も怖いという方や遠方で通うのが大変な方もいらっしゃいます。そこで、歯科心

「静脈内鎮静法とは？」
「私がこれまで担当した患者さんの約半分が強い歯科恐怖心を持っていました。ある40代の女性は一人では来院できず、ご友人に付き添われて来ました。チェアを倒されるのも口を開けるのも震えてしまう状態。幼い時のトラウマのせいで歯科医院に行けず、歯はぼろぼろになっていました。『治療をしたいけど歯科医院に行けない』と本当に困っている方が、実は潜在的にとっても多い。不安に思う患者さんのために専門的な治療の必要性を感じました」

「多くの歯科医院で普及していないのはなぜ？」
「バイタルサインの持続的な監視、緊急時の適切な対応など専門的な歯科麻酔技術が求められるため、静脈内鎮静法ができる歯科医師がほとんどいないからです。当院は雨宮院長自身が歯科麻酔科医のため、静脈内鎮静法ができる数少ない歯科医院。患者さんの約80%が希望しています」

「安全性が高く快適な歯科麻酔科医を提供する」
「私がこれまで担当した患者さんの約半分が強い歯科恐怖心を持っていました。ある40代の女性は一人では来院できず、ご友人に付き添われて来ました。チェアを倒されるのも口を開けるのも震えてしまう状態。幼い時のトラウマのせいで歯科医院に行けず、歯はぼろぼろになっていました。『治療をしたいけど歯科医院に行けない』と本当に困っている方が、実は潜在的にとっても多い。不安に思う患者さんのために専門的な治療の必要性を感じました」

「多くの歯科医院で普及していないのはなぜ？」
「バイタルサインの持続的な監視、緊急時の適切な対応など専門的な歯科麻酔技術が求められるため、静脈内鎮静法ができる歯科医師がほとんどいないからです。当院は雨宮院長自身が歯科麻酔科医のため、静脈内鎮静法ができる数少ない歯科医院。患者さんの約80%が希望しています」

「私がこれまで担当した患者さんの約半分が強い歯科恐怖心を持っていました。ある40代の女性は一人では来院できず、ご友人に付き添われて来ました。チェアを倒されるのも口を開けるのも震えてしまう状態。幼い時のトラウマのせいで歯科医院に行けず、歯はぼろぼろになっていました。『治療をしたいけど歯科医院に行けない』と本当に困っている方が、実は潜在的にとっても多い。不安に思う患者さんのために専門的な治療の必要性を感じました」

「私がこれまで担当した患者さんの約半分が強い歯科恐怖心を持っていました。ある40代の女性は一人では来院できず、ご友人に付き添われて来ました。チェアを倒されるのも口を開けるのも震えてしまう状態。幼い時のトラウマのせいで歯科医院に行けず、歯はぼろぼろになっていました。『治療をしたいけど歯科医院に行けない』と本当に困っている方が、実は潜在的にとっても多い。不安に思う患者さんのために専門的な治療の必要性を感じました」

「私がこれまで担当した患者さんの約半分が強い歯科恐怖心を持っていました。ある40代の女性は一人では来院できず、ご友人に付き添われて来ました。チェアを倒されるのも口を開けるのも震えてしまう状態。幼い時のトラウマのせいで歯科医院に行けず、歯はぼろぼろになっていました。『治療をしたいけど歯科医院に行けない』と本当に困っている方が、実は潜在的にとっても多い。不安に思う患者さんのために専門的な治療の必要性を感じました」

「私がこれまで担当した患者さんの約半分が強い歯科恐怖心を持っていました。ある40代の女性は一人では来院できず、ご友人に付き添われて来ました。チェアを倒されるのも口を開けるのも震えてしまう状態。幼い時のトラウマのせいで歯科医院に行けず、歯はぼろぼろになっていました。『治療をしたいけど歯科医院に行けない』と本当に困っている方が、実は潜在的にとっても多い。不安に思う患者さんのために専門的な治療の必要性を感じました」

安全性が高く快適な歯科麻酔科医を提供する「歯科麻酔科医」



「藤沢歯科ペリオ・インプラントセンター」雨宮院長(下段中央)とスタッフのみなさん。「歯科治療が怖いという方も、ぜひ一歩踏み出すお手伝いをさせていただきます」

全国で静脈内鎮静法が受けられるように

「当院では静脈内鎮静法を活用した治療を年間600件行っていますが、専門的な知識と技術が必要のため、この治療方法を取り入れている歯科医院はほとんどありません。『歯医者への恐怖心を何とかしたい』『痛みを感じないで治療したい』という方に、静脈内鎮静法を活用した安全性が高く快適な歯科麻酔科医が歯科麻酔科医に直接相談できるホームページ(<http://www.cdac-masui.com/>)を開設しました。医療の安全性と快適な歯科医療環境という時代のニーズに応えていくために、日本歯科麻酔学会認定医・専門医35人が所属するCDAC代表として、全国で静脈内鎮静法が受けられる医療環境を整備していきます」



院長・雨宮啓先生
東京歯科大学歯学部卒業、同大学大学院(歯科麻酔学)修了。日本歯周病学会歯周病専門医

「私がこれまで担当した患者さんの約半分が強い歯科恐怖心を持っていました。ある40代の女性は一人では来院できず、ご友人に付き添われて来ました。チェアを倒されるのも口を開けるのも震えてしまう状態。幼い時のトラウマのせいで歯科医院に行けず、歯はぼろぼろになっていました。『治療をしたいけど歯科医院に行けない』と本当に困っている方が、実は潜在的にとっても多い。不安に思う患者さんのために専門的な治療の必要性を感じました」